

平成25年度 特別推進研究 審査の所見

研究課題名	階層的配位空間の化学
研究代表者	北川 進
審査の所見	<p>本研究は、多孔性配位高分子を用いた「配位空間の化学」を開拓し先導的にすすめてきた応募者が、「動的な空間」、「階層的配位空間」という新しい概念を導入することにより、新たな道を切り拓こうとしているものである。</p> <p>当該分野は、この10年間に多くの研究者が参画することにより、著しい発展を遂げ、気体の分離、濃縮、貯蔵、輸送、変換の分野に革新をもたらしており、新しい化学産業への発展が期待され、本研究の実施により、エネルギー問題、環境問題などへの更なる貢献が期待できる。</p> <p>以上により、特別推進研究に相応しい研究として採択すべき課題であると判断した。</p>